



志津南

5月号 news

志津南ホームページ
https://shizu373.net

志津南学区の人口（3/31現在）
世帯数 2,505 総人口 6,661人
前月より -26人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyuu.jp

令和6年度 まちづくり協議会役員

役職	氏名	所属団体など
会長	四方 道治	令和5年度会長
副会長	高岡 昭義	令和5年度副会長
副会長	佐藤 恵子	令和5年度副会長
副会長	妹尾 志郎	令和5年度副会長
理事	中村 淳	若草一丁目町内会長
理事	松永 敏尚	若草二丁目町内会長
理事	林 敏夫	若草三丁目町内会長
理事	安部 哲哉	若草四丁目町内会長
理事	佐野 竹治	若草五丁目町内会長
理事	石田 貢滋	若草六丁目町内会長
理事	正野 順也	若草七丁目町内会長
理事	窪田 高裕	若草八丁目町内会長
理事	中尾げい子	岡本町西町内会長
理事	長井 馨	かがやきの丘町内会長
理事	大嶽 竜介	コージーガーデン自治会長
理事	荒木 敏宏	追分鴨田町内会長
理事	馬場 正尚	追分南町内会長
理事	稲岡 豪将	環境美化委員長
理事	石田 治郎	交通防犯委員長
理事	森下ちひろ	人権教育推進委員長
理事	馬場 正尚	ふれあい推進委員長
理事	小崎 裕一	スポーツ振興委員長
理事	金田 達也	青少年育成委員長
理事	河辺 達也	社会福祉協議会会長
監事	蟹江 錠二	令和5年度若草五丁目町内会長
監事	高田 篤司	令和4年度追分南町内会長

議案を審議する代議員の皆さん



志津南学区まちづくり協議会（四方道治会長）の令和6年度定時総会が4月21日、まちづくりセンターで開催されました。

まち協定時総会

昨年引き続き対面開催 会長に四方氏を再任

会長の再任

次の議案が審議されました。

- ① 令和5年度活動報告
- ② 令和5年度決算報告
- および監査報告
- ③ 令和6年度役員選出(案)
- ④ 令和6年度活動計画(案)
- ⑤ 令和6年度予算(案)

令和6年度役員選出では、1月の理事会で承認を得た四方道治さんを会長に選出したほか、役員を左表の通り選出しました。

なお、令和5年度決算報告及び令和6年度予算は、2、3面に掲載しています。

二年目のスタート



志津南学区まちづくり協議会会長 四方 道治

昨年度は、長く続いた「コロナ禍」のトンネルからようやく抜け出し、志津南学区で本来の活気が戻った一年だったと感じています。

関連の各種団体をして住民の皆さんには、本当に大変なご活躍とご協力をいただきました。子ども関連のイベント（子どもフェスタ、ホタル観賞会、新春かるた大会など）、スポーツ・健康関連のイベント（チャレン

ジスポーツ、はつらつウォーキング、健康食育講座など）、社会福祉関連の活動、環境美化の維持活動、交通安全や防犯、人権教育への取り組み、などなど。数え上げればきりがありませんが、全ての活動で成果を出すことができました。関わっていただいた全ての皆さん、本当にありがとうございました。

令和6年度は、引き続き活動の充実を図っていく一方で、「負担軽減」という大きな課題に取り組みます。高齢化の進展、若い働き盛り世代も余裕がない中、今後、まちづくりの担い手がますます不足していくことが、昨年度の活動を通じて見えてきました。

「誰もが安心して住み続けられるまち」の実現を目指し、会長2年目も取り組んでいきます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

えてきました。難しい課題ですが、草津市共通の課題でもあり、まち協の組織・事業のありかたを今一度見直し今後への方向を具体化します。

もう一つ、重点を置きたい事が「地域防災」です。能登半島地震のこともあり、喫緊の課題であることは明らかです。令和6年度は「学区の防災を考える」特別委員会を編成し、地震等の災害へどう備えるのか、災害時どう動くのかを考えます。

草津市長 満開の芝桜視察



説明に耳を傾ける草津市長

橋川渉草津市長が4月11日、今この地域に美しく咲き誇る芝桜の視察に立ち寄られました。この事業を進めている志津南芝桜プロジェクト(大橋稔代表)

の案内で、センターから調整池、中央公園などの芝桜を見て「これからも長く続けて欲しい」と話されました。

同プロジェクトは7年前に発足。まちづくりセンター、滋賀銀行周囲、志津南小学校、通学路、公園などに植え付けを進め、既に3千株以上になるそうです。キャッチフレーズ「まちを芝桜でいっぱいにしたいから、仲間とつながってほしいから、笑顔のまちにしたいから、キラキラしたいから」を掲げ、これからも無理なく活動を進めていくとの事です。

製鉄炉遺跡を見学する参加者



木瓜原遺跡訪ね 鉄の歴史学ぶ

若草4丁目(谷口賢会長)は3月30日、木瓜原(ほけわら)遺跡見学会を4丁目ふれあい隊との共催で実施、36人が参加しました。

木瓜原遺跡は、立命館大学ひわこ・さつキャンパス一帯に紀元6〜7世紀ごろ存在した製鉄遺跡です。立命館大学名誉教授の酒井達雄先生(若草4丁目)に講演いただきました。酒井先生は、立命館大学の理工学部で長く金属材料の研究をされており、鉄の製造の歴史にも詳しく、現在のトルコ周辺にあったヒッタイトから、日本や琵琶湖周辺にどのような鉄の製造技術が伝わって

令和6年度新体制スタート

令和6年度各町内会会長・自治会会長が次のように決まり、まちづくり協議会の陣容が整いました。まち協総会を経ていよいよ始動です。

Map of the area with portraits of local association leaders. Locations include: コーナーガーデン 大嶽竜介, 追分南 馬場正尚, 追分鴨田 荒木敏宏, 若草2丁目 松永敏尚, かがやきの丘 長井 馨, 若草1丁目 中村 淳, 若草7丁目 正野順也, 若草3丁目 林 敏夫, 若草6丁目 石田貢滋, 若草4丁目 安部哲哉, 若草8丁目 窪田高裕, 若草5丁目 佐野竹治, 岡本町西 中尾けい子.

令和5年度一般会計収支決算

(単位=円)

Table with 3 columns: 項目, 予算額, 決算額. Rows include 収入の部 (前年度繰越金, 会費, etc.) and 支出の部 (事務局運営費, 職員雇用経費, etc.). Total income: 28,786,139; Total expenditure: 28,971,196.

令和5年度特別会計収支決算

(単位=円)

Table with 3 columns: 項目, 予算額, 決算額. Rows include 収入の部 (事業収入, 指定管理料, etc.) and 支出の部 (人件費, 委託料, etc.). Total income: 18,561,000; Total expenditure: 18,707,645.

※余剰金は次年度の一般会計に繰り入れます。

きたか、また、鉄の製造方法と当時の権力者の関係など、詳しく説明していただきました。その後、グラウンドの地下にある遺跡を見学しました。キャンパス一帯が遺跡ですが、その中でも最も重要な、製鉄炉があった部分が保存されています。今年には桜の開花が遅れており、残念ながらグラウンド周りの桜はつぼみの状態で、お花見には少し早い状況でした。

今月の志津南文庫



すいかのたね さとうわきこ

パワフルで元気な「ばばあちゃんのおはなし絵本」何冊か置いてあります。元気がもらえます。



庭木図鑑 ブティック社 源氏と平家 楠山正雄 血糖値を下げるおいしいレシピ 金澤良枝・宗像伸子 宇宙飛行士に聞いてみた! ティムピーク ホライズン 小島慶子 9月9日9時9分 一木けい LIFE 松波太郎

他



新生活ドキドキのスタート

期待に胸を膨らませた新入生たちが新たなスタートを切りました。寒さのせいで開花が遅れていた桜も、一気に咲いて門出を祝福しました。



笑顔きらきら

志津南小学校(川岸哲也校長)は4月9日、入学式を行いました。新一年生児童と保護者が並んで体育館の前側の席に着き、複数人で参加された保護者は、体育館後方の席で式に参加する形で実施しました。

新一年生を前に語りかける校長先生



新一年生の呼名で、担任から名前を呼ばれると、手を挙げて「はい」と返事ができました。「これから頑張るぞ」という気持ちで表れているような表情に、心強さを感じました。「小学校生活が楽しみ」というようなきらきらとした笑顔がいっぱいの入学式は、保護者の皆様だけでなく、教職員にとっても、心があたたまる時間となりました。



庭に咲き始めた木蓮を写生しました。花の寿命は短くて、色あせぬ間に描くのは大変でした。

(つくしの会)



した。翌10日からは、お兄さんお姉さんと一緒に登校し、元気に学校生活をスタートさせました。一日も早く小学校生活に慣れるように、教職員一同見守っていきたいと思います。

つながりを大切に



高穂中学校(藤井泰三校長)は4月9日、第41回入学式を行いました。362人の新入生を迎えました。

先生方を見つめる新入園児



いことちや理解できないことを学び合う活動を継続しながら信頼関係を築いてほしい」と式辞を送りました。

大きくなあれ

迫力満点の選手達の綱引き



地域と交流

パンサーズ選手

立命館大学アメリカンフットボール部パンサーズが4月7日、「パンサーズフェス」を開催し、地域の子とたちをはじめ約100人と交流しました。パンサーズは1994年に活動拠点を京都からびわこ・くさつキャンパスに移転、その年に初めてリーグ優勝を果たした後計8回甲子園ボウルで優勝(学生日本一)しています。

- ▽日時 6月9日(日) 14時
- ▽場所 BKCクインズスタジアム(正門入ってすぐ)
- ▽相手 関西学院大学
- ▽料金 観戦無料

くるみこども園(服部登志夫園長)は4月8日、令和6年度入園式を行いました。今年度は、42人の新入園児を迎え、新しい一年をスタートさせました。

このフェスは、大規模改修された練習拠点のBKCグリーンフィールドのお披露目会として開催されました。理事長の森島明三氏によるあいさつ・テープカットでスタートし、選手と地域の方たちがレクリエーションを通して交流しました。

令和6年度特別会計予算

収入の部	
項目	予算額
事業収入	100,000
指定管理料	18,495,000
雑収入	100,000
合計	18,695,000
支出の部	
人件費	12,281,000
委託料	937,500
諸謝金	120,000
印刷製本費	250,000
食糧費	30,000
旅費交通費	30,000
燃料費	30,000
通信運搬費	132,000
消耗品費	365,000
修繕費	200,000
水道光熱費	1,290,000
賃借費	690,000
保険料	154,000
租税公課	1,751,000
広報費	350,000
医療材料費	10,000
研修費	3,000
支払手数料	5,000
雑費	5,000
余剰金	61,500
合計	18,695,000

令和6年度一般会計予算

収入の部	
項目	予算額
前年度繰越金	19,486,418
会費	1,043,700
草津市交付金等	8,024,000
防犯自治会支援金	25,000
ごみ袋販売手数料	150,000
自治会活動保険	260,000
印刷製本費	150,000
雑収入	200
特別会計繰入金	2,023,224
合計	31,162,542
支出の部	
事務費	5,138,000
事業費	4,358,500
粗大ごみ等支払い	250,000
自治会活動保険	260,000
予備費	21,156,042
合計	31,162,542



閉講式で談笑する学級生の皆さん



一年間お疲れ様でした

簡単なゲームで賑わった後、ボランティアの方々や運営委員手作りのいちご大福とお茶をいただき、しばしおしゃべりの花が咲きました。3月にセンターで実施された

「絆」お花見会

ふれあいハウス「絆」は4月1、2日両日、お花見会を催し



笑顔も満開

ました。写真。

今年に残念ながら開花が遅れ5分咲きでしたが、70人余りの訪問者を迎え、笑顔満開で賑わいました。清々しい快晴に恵まれ、サンデッキや室内では、朝蒸したての桜餅を賞味。春休み中の子どもたちも大人に交じりおしゃべりを楽しみました。例年、隣接する児童遊園の、樹齢40年余と思われる桜の太木が「絆」のテラスを覆うように見事に満開になり、花吹雪が見られます。

垣根剪定受け付け

今年度より若草・岡本西地区にお住まいの方を対象に、垣根剪定の申し込みを受け付けます。

▽実施者 若草垣根剪定サポートの会

▽申し込み先 志津南まちづくりセンター

春のウォーキング

参加者募集

志津南健康推進員連絡協議会(田井和子代表)は、次の要領で春の「はつらつウォーキング」を実施します。

▽日時 5月25日(土) 9時~12時

▽集合時間 9時

▽集合場所 志津南まちづくりセンター

▽行先 桐生若人の広場

▽参加費 100円

(保険など)

令和6年度自主教室一覧表

サークル名	内容
花いちもんめ	生け花
かがやき	カラオケ
ヴィオレッテ女声コーラス	コーラス
若草おやこっこクラブ	育児サークル
社交ダンス「わかくさ」	社交ダンス
志津南スポーツダンス同好会	社交ダンス
JIKYO フレンズ	自彊術
健康体操自彊術	自彊術
自彊術サークル	自彊術
太極拳同好会若草	太極拳
ピンポンくらぶ	ピンポン
ポコ・ア・ポコ	体操
志津南いきいきクラブ	体操
若草セラバンドクラブ	体操
若草一味クラブ	囲碁・将棋・ボードゲーム
琵琶会若草教室	詩吟

▽持ち物 飲み物 汗拭きタオル等

▽申し込み 5月1日(水)~5月18日

志津南まちづくりセンター 電話(563)62006

パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽5月25日(土) 6月25日(火)

13時~16時 ※時間の予約をお願いします 電話(563)62006



医療福祉を考える会議について

この会議は、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりのために、自分たちの活動だけでなく、医療・介護・福祉の専門職の方たちと連携を強化し、地域の現状や課題を共有し、解決に向け活動の充実または創出を進めていくことで、より良い支え合いの仕組みをつくることを目的としています。

当志津南学区では、「医療福祉を考える会議」を令和2年に立ち上げ、学区社協の企画委員と草津市社協、草津市健康福祉部、高穂地域包括支援センターのメンバーが中心となり、年数に、現状整理と課題抽出のため、現年度から、学区内で福祉活動中のボランティアグループの代表者や介護事業所の方々のご意見も伺い、地域内の福祉活動や施設を掲載した「地域活動マップ」の作成を始めました。

熱心に検討を重ねる参加メンバー



地域サロンや高齢者支援・子育て支援の活動などのほか、福祉サービス事業所や医療機関など、皆さんの暮らしに役立つ情報を収集する予定です。本年度中の完成を目指しています。



Spring has come